

平成26年度事務事業評価及び特定分野評価（補助金）  
に係る改善計画書

事業名	父子家庭生活援助費			
所管課名	福祉支援課	課長名	大 矢 さよ子	
事業の目的と実施内容				
目的	あいかわ福祉サービス協会のホームヘルプサービスの利用を受けた父子世帯に対し、利用料金を助成することにより父子家庭の生活と自立を支援し、もって父子家庭の福祉の増進を図る。			
内容・方法	あいかわ福祉サービス協会のホームヘルプサービスの利用を受けた父子世帯に対し、利用料金を助成する。助成額：1時間当たり700円（1ヶ月20時間、14,000円を限度）			
1 評価結果及び町の最終方針				
自己	改善	1次	改善	2次 拡充
今後の方向性に係る意見等（最終）		町の最終方針		
公平の観点や母子家庭・父子家庭の実情を考えた場合、制度の対象を母子家庭にも広げる必要がある。また、必要な方が制度を利用できるよう、周知方法を工夫し積極的にPRすることや、あいかわ福祉サービス協会を通しての助成とすることも検討すべきである。		平成27年度から制度の対象を母子家庭にも広げるとともに、必要な方が制度を利用できるよう、周知方法を工夫し、積極的にPRを行う。また、あいかわ福祉サービス協会を通しての助成とすることを検討する。		
2 町の最終方針を実施するための具体的な方法				
項目名	時期（期限）	具体的な改善等の内容		
拡充内容の検討	H27.1	町内部で拡充に伴う制度改正の内容について調整する。		
予算要求	H26.12	拡充に伴う制度改正に合わせた予算要求を行う。		
要綱改正	H27.3	拡充内容に合わせた要綱改正を行う。		
町民周知	H27.3～	福祉サービス協会と連携を図り、広報やホームページ、冊子等で広く周知を図る。		
新制度実施	H27.4～	新たな制度を開始する。		
3 改善後の事業が目標とする成果				
指標の名称 ※原則として評価時と同一	単位	基準年度 (H26)	H27	H28
利用件数	件	2	2	2
目標とする成果の 設定理由	利用により、利用者の生活の安定と自立の支援が図られる。			
4 経費等の見込み				
		H26	H27	H28
事業費（予算） 単位：千円		26	84	84
概算職員数 単位：人		0.001	0.001	0.001

